

東北 I M 連携協議会 (T A I M) 第 1 3 回総会

期日：令和元年 6 月 6 日 (木) 13：20～

場所：秋田県能代市 プラザ都

次第

1. 開会
2. 挨拶 東北 I M 連携協議会代表幹事 柿崎 博美
3. 議長選出
4. 議事
 - 1) 第 1 号議案
 - ・平成 3 0 年度事業報告について
 - ・平成 3 0 年度収支決算報告について
 - 2) 第 2 号議案
 - ・令和元年度事業計画 (案) について
 - 3) その他
5. その他
6. 閉会

1) 第1号議案

・平成30年度事業報告

① 東北IM連携協議会ワークショップ in 釜石 資料1

期 日 : 平成30年6月28日(木) 13:10 ~ 総会、ワークショップ
29日(金) 9:30 ~ 視察(新日鐵住金株、鉄の歴史館、他)
会 場 : 岩手県釜石市 釜石PTI
参加人数 : 80名(各県IM、地域大学、関係機関、金融機関、企業等)

② 東北IM連携協議会ワークショップ in 八戸 資料2

期 日 : 平成30年10月18日(木) 13:30 ~ 講演・事例紹介・アワード等
19日(金) 9:00 ~ 視察((合)マルカネ、燕島、他)
会 場 : 青森県八戸市 八戸グランドホテル
参加人数 : 89名(各県IM、地域大学、関係機関、金融機関、企業等)

③ 各県IMスキルアップ研修への協力

・北東北スキルアップ研修

研 修 名 : 青森県インキュベーション・マネージャーネットワーク協議会
平成30年度第1回スキルアップ研修会
期日場所 : 平成30年6月8日(金) 青森市 青森県信用保証協会 大会議室 40名

研 修 名 : 青森県インキュベーション・マネージャーネットワーク協議会
平成30年度第2回スキルアップ研修会(TAIMワークショップ in 八戸との併催)
期日場所 : 平成30年10月18日(木)~19日(金) 八戸市 八戸グランドホテル 89名

研 修 名 : 青森県インキュベーション・マネージャーネットワーク協議会
平成30第3回スキルアップ研修会
期 日 : 平成31年1月25日(金) 青森市 AOMORI STARTUP CENTE(青森商工会議所) 29名

・南三県合同研修会

研 修 名 : 平成30年度南三県合同研修会
期日場所 : 平成30年9月27日(木) 中小機構東北本部 セミナー室 22名

④ ビジネスマッチ東北2019 出展・マッチング協力

期 日 : 平成30年11月8日(木)
会 場 : 宮城県仙台市 夢メッセみやぎ
参加内容 : マッチング協力

⑤ J B I Aシンポジウム 開催後援

期 日 : 平成30年11月19日(月)

会 場 : 東京都港区 機械振興会館6階 全国各地から67名の参加

参加内容 : 青森県山内IMから地域インバウンド振興事例の紹介

☆(公財)21あおもり産業総合支援センター加藤雅紹氏(青森県幹事)が産業創造師に選出され産業創造師証が授与されました。

⑤ 幹事会

「第22回東北IM連携協議会幹事会」

期 日 : 平成30年6月4日(月)

時 間 : 14:30~

場 所 : 国立研究開発法人産業総合研究所 仙台青葉サイト会議室

- 協議事項 :
- 1) 東北IM連携協議会事業について
 - ・fy30 ワークショップ状況報告(釜石・八戸)
 - ・fy30 青森県、南三県スキルアップ研修について
 - ・他
 - 2) 女性起業家等ネットワーク構築事業について
 - ・事業概要や協力内容について
 - 3) 情報提供
 - ・東北経済産業局様より
 - 4) その他

「第23回東北IM連携協議会幹事会」

期 日 : 平成31年2月13日(水)

時 間 : 14:00~

場 所 : 東北大学連携ビジネスインキュベータ(T-Biz) 1F 会議室

- 協議事項 :
- 1) 東北IM連携協議会事業について
 - ・fy30 ワークショップ報告(釜石・八戸)
 - ・fy30 青森県、南三県スキルアップ研修報告
 - ・fy31 ワークショップ計画について(秋田・福島)
 - ・他
 - 2) 宮城県IM養成研修について
 - ・事業実施内容報告
 - 3) 女性起業家等ネットワーク構築事業について
 - ・今年度事業経過及び次年度計画について
 - 4) 情報提供
 - ・東北経済産業局様より
 - 5) その他

⑥ ホームページの運営

東北 I M 連携協議会ホームページ運用

<http://www.taim.jp/>

会員の情報発信や交流のアイテムとして活用中。会員各位の活用やご意見をお待ちします。

登録数：126 アドレス

⑦ 平成 30 年度女性起業家等支援ネットワーク構築事業への協力

事業概要：女性の起業を支援するため、地域の金融機関や産業・創業支援機関等を中心とした女性起業家等支援ネットワークを全国 10 箇所で形成し、起業を志すあらゆる段階にいる女性や、事業成長に課題を抱える創業間もない女性起業家を確実にフォローできる体制をネットワーク内に構築する。

協力内容：連絡会議出席及びイベント協力

- ・青森県、岩手県で開催したセミナーや研修会への協力。

- ・第 2 回東北ブロック会議

期日 平成 31 年 1 月 18 日（金）15：00～

場所 東北経済産業局 5F 5AB 会議室

内容 活動内容及び今後の方針と協力次項確認等

- ・平成 30 年度起業アテンダント研修事業協力

期日 平成 31 年 1 月 19 日（土）～20 日（日）

内容 起業女子アテンダント研修生 21 名に対するセミナー実施協力

東北 I M 連携協議会ワークショップ in 釜石 開催報告

岩手県釜石市での開催は、平成 21 年 6 月以来、9 年ぶり 2 回目の開催。J B I A 星野会長による基調講演に続き、釜石市復興推進本部が東日本大震災後の復興状況について説明した。その後、3 班編成によるグループワークでは、活発な意見が多く出され、非常に有意義なワークショップとなった。

【開催概要】

- 日 時 平成 30 年 6 月 28 日（木）～29 日（金）
- 会 場 総会・ワークショップ：釜石情報交流センター（釜石 PIT）
交流会：ホテルサンルート釜石
- 内 容 開会挨拶（柿崎代表幹事、東北経産局 渡邊次長、釜石市 野田市長）
講演（星野会長、釜石市 熊谷次長）
グループワーク（3 グループ。モデレーター：鈴木幹事、舟越幹事、田中幹事）
交流会
見学会・昼食会（新日鐵住金釜石製鐵所、鉄の歴史館、宝来館）
- 参加者 総会・ワークショップ 80 名、交流会 70 名、見学会 45 名、昼食会 41 名
- 主 催 東北 I M 連携協議会
- 共 催 東北経済産業局、（一社）日本ビジネス・インキュベーション協会（JBIA）、
女性起業家支援ネットワーク構築事業東北ブロック、
（公財）釜石・大槌地域産業育成センター
- 後 援 （一財）日本立地センター、（独）中小企業基盤整備機構東北本部、
岩手県沿岸広域振興局、釜石市、大槌町、釜石商工会議所、大槌商工会

【効果など】

参加者 80 名のうち、半数以上が県外からの参加であった。

9 年ぶり 2 回目の開催であったが、東日本大震災から約 7 年経過した釜石の現状を見て、理解して頂ける良い機会になった。

また、グループワークでは、

- ①産業育成センターの施設有効活用
- ②ラグビーワールドカップをきっかけとした地域活性化
- ③勝ち残る新産業創出

というテーマで討論し、釜石・大槌地域、そして釜石・大槌地域産業育成センターのこれからの取組の参考になる多くのヒントを得る（与える）ことが出来た。

東北 I M 連携協議会ワークショップ 兼アワード in 八戸 開催報告

昨秋のワークショップは東日本大震災を経て10年ぶりに青森県八戸市で実施となり、当日は「TAIMアワード」表彰式を兼ねて開催となった。JBIA星野会長による基調講演や、八戸市におけるまちづくりと産業創造に関して講演、創業事例2件を発表、東北経済産業局・立地センターから情報提供等もあり、貴重な交流と学びの場とすることができた。

- 主 催 東北 I M 連携協議会
 共 催 東北経済産業局、日本ビジネス・インキュベーション協会 (JBIA)、
 青森県インキュベーション・マネジャーネットワーク協議会、
 (公財) 21 あおもり産業総合支援センター
 後 援 青森県、八戸市、八戸商工会議所、(独) 中小企業基盤整備機構東北本部、
 (一財) 日本立地センター、(公財) 八戸地域高度技術振興センター、
 (株)八戸インテリジェントプラザ、国立大学法人弘前大学八戸サテライト
 会 場 八戸グランドホテル
 日 時 平成30年10月18日 (木)
 受付 13:00～
 開会 13:30～
 講演・情報提供 13:40～
 TAIMアワード 15:40～
 創業事例紹介 16:00～
 交流会 17:20～
 平成30年10月19日 (金) 9:00～
 見学先 合同会社 マルカネ、中心市街地「はっち」他2箇所
 参加人数 89名
 TAIMアワード 【団体】 はちのへ創業・事業承継サポートセンター 殿
 受賞者 【個人】 菊池 浩典 殿 (奥州市役所 企業振興課)

【詳細・効果】

10年前八戸市でワークショップを開催した時には、インキュベーション・マネジャー (IM) の存在と意義があまり普及していなかったが、現在では、IMの活躍が目覚ましく、また、認定者も増えたところである。

こうした中、八戸市にて再度の開催となったが、八戸市の創業起業支援施設や、中心市街地の各施設の紹介や、東日本大震災からの復興途中にある、水産加工業関連2社の創業事例を紹介し、理解を深めていただいた。

今後も、様々な支援機関のネットワークを駆使し、創業者の多様性に対応出来る、創業・起業支援を中心とした産業創造活動を絶え間なく実践する必要がある事を青森県・八戸地域に改めて示した他、出席した関係者との連携が一層強化されたワークショップ開催であった。

・平成30年度収支決算報告

東北IM連携協議会ワークショップ in 釜石 収支決算 平成30年6月28日～29日 (単位：円)

| 収入の部 | | | | | 支出の部 | | | | |
|------|------|-------|----|---------|------|------|-------|----|---------|
| No | 名目 | 単価 | 員数 | 金額 | No | 名目 | 単価 | 員数 | 金額 |
| 1 | 参加費 | 1,000 | 34 | 34,000 | 1 | 交流会費 | 5,000 | 71 | 355,000 |
| 2 | 交流会費 | 5,000 | 71 | 355,000 | 2 | | | | |
| 3 | | | | | 3 | | | | |
| 収入合計 | | | | 389,000 | 支出合計 | | | | 355,000 |
| 差引金額 | | | | | | | | | 34,000 |

・会場借用料 15,000 円は東北経済産業局様、から助成を受けております。

・駐車場使用料 2,200 円、マイクロバス借り上げ料 32,600 円、昼食会補助 52,840 円は、(公財)釜石・大槌地域産業育成センター様にご負担を頂いております。

東北IM連携協議会ワークショップ in 八戸 収支決算 平成30年10月18日～19日 (単位：円)

| 収入の部 | | | | | 支出の部 | | | | |
|------|------|-------|----|---------|------|-----|-------|----|---------|
| No | 名目 | 単価 | 員数 | 金額 | No | 名目 | 単価 | 員数 | 金額 |
| 1 | 参加費 | 1,000 | 38 | 38,000 | 1 | 交流会 | 4,000 | 78 | 312,000 |
| 2 | 交流会費 | 4,000 | 78 | 312,000 | 2 | 昼食会 | 1,500 | 38 | 61,500 |
| 3 | 昼食会費 | 1,500 | 41 | 61,500 | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | |
| 収入合計 | | | | 411,500 | 支出合計 | | | | 373,500 |
| 差引金額 | | | | | | | | | 38,000 |

・会場借用料 70,000 円は東北経済産業局様、から助成を受けております。

・マイクロバス2台 借り上げ料 51,840 円、(公財)21あおもり産業総合支援センター様にご負担を頂いております。

平成30年度東北IM連携協議会収支決算書

(単位：円)

| 収入の部 | | | | | 支出の部 | | | | |
|------|---------|----|----|---------|------|-----------|----|----|--------|
| No | 名目 | 単価 | 員数 | 金額 | No | 名目 | 単価 | 員数 | 金額 |
| 1 | 前年度繰越金 | | | 51,930 | 1 | HP更新代 | | 一式 | 18,144 |
| 2 | WS釜石会費残 | | | 34,000 | 2 | Award賞状盾等 | | 一式 | 35,856 |
| 3 | WS八戸会費残 | | | 38,000 | 3 | 生花代 | | | 16,200 |
| 4 | 利息 | | | 1 | 4 | | | | |
| 収入合計 | | | | 123,931 | 支出合計 | | | | 70,200 |
| 差引金額 | | | | | | | | | 53,731 |

差引金額合計

53,731 円は、令和元年度への繰り越しとする。

監査報告

平成30年度東北IM連携協議会の収支決算並びに関係書類について監査した結果、いずれも適正に処理されていることを認めます。

令和元年6月3日

監事 横山 繁美



監事 佐藤 利雄



2) 第2号議案

・令和元年度事業計画（案）について

① ワークショップ開催事業

- ・東北IM連携協議会ワークショップin能代（6月6日～7日）
- ・東北IM連携協議会ワークショップin南相馬（10月17日～18日）

② 他機関との連携事業

- ・ビジネスマッチ東北2019への出展及びマッチング支援（11月7日）

③ 各県スキルアップ研修への協力

- ・山形県福島県宮城県3県合同スキルアップ研修（9月仙台市）
- ・青森県スキルアップ研修（2回 7月23日 AOMORI STARTUP CENTER、1月中旬 AOMORI STARTUP CENTER）

④ 東北の女性起業者発掘育成支援ネットワーク構築事業への参画と協力

- ・経済産業省委託事業として「福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共同機構」が東北ブロックの事務局であり、当協議会へも参画依頼があり本年度も同事業へ協力する。補助事業化への変化や自走化に向けた地域連携支援を推進する。

⑤ IM関連情報の発信

- ・全国各地域IM連携組織の事業等について、ホームページ等を活用し会員への情報発信
- ・メーリングリストによる情報発信

東北IM連携協議会（一般会員：126名）

メーリングリストの概要

アドレス：taim01@freeml.com

システム：www.freeml.com を利用。 管理者：斉藤方達（テクノプラザみやぎ）

東北IM連携協議会（役員用：20名）

アドレス：taihoku-im@freeml.com

システム：www.freeml.com を利用。 管理者：斉藤方達（テクノプラザみやぎ）

⑥ 事業計画立案や活動内容検討

- ・支援企業ビジネスマッチング事業（仮称）を検討
- ・会員の増強

⑦ その他協議会の目的に資する事業

- ・日本立地センター、J B I A、東北経済産業局、基盤整備機構等への事業協力

⑧ ワークショップ輪番について

秋田（R1）⇒福島（R1）⇒宮城（R2）⇒山形（R2）⇒岩手（R3）⇒青森（R3）

3) その他

①役員について

東北IM連携協議会役員（～令和元年度）

| | | |
|-------|-------|---------------------------------|
| 代表幹事： | 柿崎 博美 | （公財）あきた企業活性化センター |
| 事務局長： | 佐藤 亮 | 花巻市起業化支援センター |
| 幹 事： | 加藤 雅紹 | （公財）21 あおもり産業総合支援センター |
| | 庄司 孝一 | 山形 IM 連携協議会 会長 |
| | 新城 榮一 | （特非）福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構 |
| | 斉藤 方達 | （株）テクノプラザみやぎ |
| | 工藤 裕之 | （独）中小企業基盤整備機構・東北大学連携 BI (T-Biz) |
| | 上平 好弘 | 弘前大学 研究推進部 地域連携コーディネーター |
| | 鈴木 尚登 | Be linked 代表 Biz サポートよこて IM |
| | 平野 豊 | （公財）釜石・大槌地域産業育成センター |
| | 田中 章広 | （特非）相双NPOセンター |
| | 舟越 博紀 | （公財）山形県企業振興公社 |
| | 石川 宙生 | （公財）みやぎ産業振興機構地域連携推進課 |
| 監 査： | 佐藤 利雄 | 科学技術振興機構 産学連携展開部 |
| | 横山 繁美 | 山形県 3R推進環境コーディネーター |

- ・（公財）仙台市産業振興事業団の赤羽優さんの人事異動に伴い、その任期を（公財）みやぎ産業振興機構地域連携推進課石川様にご対応頂きます。

②メールリストの運用について

- ・freeml サービス終了（12月2日）に向けた対応について。

東北 IM 連携協議会規約

第 1 章 総則

第 1 条(名称)

本会は、「東北 IM 連携協議会」(Tohoku Association of IM . 略称「TAIM」)と称する。

第 2 条(目的)

本会は、会員相互の連携を図り、東北地域におけるインキュベーション活動および地域の発展に資することを目的とする。

第 3 条(活動)

本会は、目的達成のために以下の活動を実施する。

- 1) 情報発信及び情報共有
- 2) 会員や関係機関のネットワーク形成
- 3) 会員及び関係者のスキルアップ
- 4) その他、目的達成に資する活動

第 2 章 会員

第 4 条(種別)

本会の会員は、次のとおりとする。

- 1) 正会員 : インキュベーション活動を実施する団体及び個人
- 2) 賛助会員: インキュベーション活動に関係する団体及び個人
- 3) 名誉会員: 幹事会が承認した団体及び個人

第 5 条(会員情報)

本会の会員は、連絡先を本会に届けなければならない。また、変更が生じた場合も同様とする。

第 3 章 会議

第 6 条(種別)

本会は、総会及び幹事会を開催する。

- 1) 総会は、全会員で構成する。
- 2) 総会は、年 1 回の定期会と必要に応じて、臨時会を幹事会が召集する。
- 3) 幹事会は、代表幹事、事務局長、幹事、監査で構成する。
- 4) 幹事会は、必要に応じて代表幹事が召集する。

第 7 条(議決)

会議の議決は、出席者の過半数の同意によって決し、議決内容は会員により尊重する。

第4章 組織

第8条(種別)

本会は、次の役員をおくことができる。

- 1)代表幹事及び事務局長(各1名)
- 2)幹事(若干名)
- 3)監査(若干名)

第9条(選出)

代表幹事及び事務局長、監査は総会において選出する。

幹事は、代表幹事が指名し、事務局長の同意を得て選任する。

第10条(任期)

役員任期は三ヵ年とし、再任を妨げない。

第11条(事務局)

事務局は、事務局長の下に行う。

連絡窓口を東北経済産業局に置く。

第12条(顧問・相談役)

本会の運営の助言を行うために、次の役職を招請することが出来る。

- 1)顧問
- 2)相談役

附則

1. 総会において、出席者の2/3以上の賛同のあるときに、本規約の改正・変更ができる。
2. 代表幹事が職務の執行を出来ない場合は、事務局長が監査の同意のもと職務を代行できる。
3. 実施

本規約は平成24年7月6日より実施する。

